りんご箱

ケアセンター成瀬住民の会だより　第104号

2015年（平成27年）1月　発行：住民の会広報委員会　電話：729-0617　発行責任者　塚本誠子

新しい年を迎えて

ケアセンター成瀬住民の会会長

佐藤康夫

あけましておめでとうございます。

昨年末は「何でこの時期に？」と疑問の声がある中での衆議院選が、現体制の圧勝で終了しましたが、昨年一年の出来事を表す漢字一文字は「税」であったように、私達の生活に密着する税金を有効かつ納得できる様な「使い方」をしてほしいと願うばかりです。

さて、住民の会は昨年の四月に新体制となり、諸活動も早や10ケ月が経ちました。当初より掲げてきました、「共に生き、共に支えあう町づくり」をスローガンに役員を始め各委員会、各ボランティアグループの皆様、会員の皆様の協力を得て実施してきた活動のご報告と、新年に当たりまして会員の皆様へのお願いをさせて頂きます。

まず第一に、念願でありました住民の会のホームページは、専任の担当グループを発足させて、広報の「りんご箱」103号で報告させて頂いたように、住民の会の活動計画から、活動報告までを迅速に発信しています。ケアセンター成瀬に係わる各団体の方々や、会員の皆様に好評を得ており、住民の会の新たな情報伝達の手段として、益々重要視されています。

第二は住民の会の会員拡大ですが、「社会福祉法人・創和会」の高齢者支援センター及びＮＰＯアップルサービスのご協力を得て、数名の新規会員を迎えることができました。

又、11月に開催しました、ケアセンター成瀬まつり及び至近のイベントを中心に約20名の新規会員を迎えることができました。住民の会をより活性化するため、年齢や経験に関係なく、幅広い地域の方々に入会して頂き、持っておられる英知をおおいに発揮して頂けるよう会員の方の友人・知人のご紹介をお願い致します。

第三に会員の皆様はご存知かとは思いますが、ケアセンター成瀬内に住民の会の事務局を開設させて頂いております。

事務局のメンバーは全員が当地域の住民であり、その豊かな人生経験を駆使して、様々な業務にあたっています。

希望される会員の方の安否確認のための「ホットコール」や協賛団体であるＮＰＯアップルサービスの業務取次とその手配、当施設の利用者の案内や相談、時には住民の会への苦情の受け承り役と、多岐に渡って活動しています。

前述しましたホームページのトップ画面で「住民の会とは？　会員が困った時に頼りになる会」と発信しています。是非一度、会員相互のコミュニティの場として事務局にお立ち寄り下さい。

最後に本年が会員の皆様とご家族の皆様のご多幸とご健勝の年でありますようにお祈り申し上げます。

第２２回(平成２７年度)

通常総会のご案内

日時　平成２７年４月１９日(日)
　　午前１０時～１２時
会場　ケアセンター成瀬　地階
　　デイサービスフロア

ダンケムジーク第53回コンサート　♪♪
♪♪♪　好評のうちに開催される

秋の日差しが穏やかな11月16日午後2時「錦秋に贈る歌の響演」と題して、ダンケムジーク53回コンサートが華やかに開幕しました。

お客さまは、120名余。その視線と期待を一身に集め、第一部には、町田シティオペラ協会ソリスト部門の歌手たちが次々登場します。

歌うは、オペラのアリアあり、二重唱ありヒーリングソングあり。プロの素晴らしい歌声に間近に接することができ、会場中がうっとり魅了されました。

ティータイムをはさんで、第二部は、混声合唱団ＢＯＳＣＯの登場です。第一部のヨーロッパの雰囲気から一転、懐かしい日本の空気が会場を包み、曲に合わせた手作りの衣装に身を包んだメンバーが、豊かなハーモニーで日本の民謡を北から南へ歌いつないでいきました。

そして、ＢＯＳＣＯの助演団員で今回の第一部にも出演した周藤諭氏作曲の「アヴェ・マリア」（三つのマリアの歌より）などが披露され、澄んだ美しい調べが好評を博しました。

最後は、会場全員で歌う秋の歌のコーナーで「虫の声」「里の秋」など懐かしい曲の数々を、今回の音楽監督である鹿又透氏のリードで大きな声で心を合わせて歌い、音楽の秋を堪能したひとときとなりました。

ボランティア親睦会を終えて

ボランティアグループ代表　永井まち

今年のボランティア親睦会は、54名の参加を得て12月7日（日）に開催されました。

今年は、皆さま既にご承知の通り、地域で献身的な医療活動に取り組む医師を顕彰する第3回「日本赤ひげ大賞」を、創和会理事長西嶋公子先生が受賞されました。

その受賞理由として「地域住民との協働の実績も大きい」とおっしゃる先生から「ＢＳ朝日の取材を受ける中で、このボランティア親睦会も紹介したい」とのお申し出を受け、当日は急遽テレビカメラが入っての開会となりました。

だからといって会場の皆さん、よそゆきの顔になることもなく会はスタート。

この一年、それぞれにボランティアに携わってくださってありがとう！という感謝をこめて創和会、ＮＰＯアップルサービス、住民の会、三者共催で例年のように親睦会がとり行われました。

心づくしのオードブル、お弁当、「暖」提供のおしるこ等に舌つづみを打ちながら会話も楽しんだところで、創和会の戸嶋さん制作のパワーポイントの鑑賞です。

『地域密着型特養老人ホーム「ケアセンター成瀬・暖家」が目指すケア』と題した住民の会の方々の理解をも深める力作でした。

続いて創和会のメンバー、各ボランティアグループ、委員会の紹介も和やかに進行しました。

この親睦会でのひとときが、ケアセンター成瀬に関わる仲間同士文字通り親睦をより深める契機となり、やがて来る新しい年の新たな一歩につながってゆけたら、と願ったことでした。

この親睦会の模様は1月25日（日）午前10時～ＢＳ朝日で放送されます。

私たちは、終の棲家をどうする…？　②

（成瀬台コミュニティカレッジ講演会から）

講演者　町田市高齢者福祉を考える会会長　　新　沼　春　海　さん

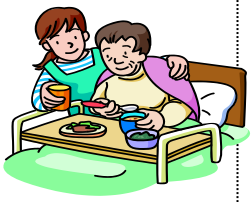
［高齢者向け住宅の種類と概要］

前回１０３号で高齢者向けの住宅の種類として、[①住宅系②住宅系でも施設系でもない③施設系]の３つに区分し、①と②の施設のことを掲載しました。今回はその続きです。

■ 施　設　系

（１）　介護老人福祉施設、特別養護老人ホーム（特養）

６５歳以上で常時介護が必要な方、認知症などのために在宅介護が困難な高齢者が入所する。入所はこれから介護度３以上の人が対象となる予定。２００３年以降の新設から個人ユニットケアをする「新型特養」（小型グループに分け、家族的なケアをする）となった。



現在、町田市内の施設は２０ケ所、定員１,８５４人。待機者は約１,６００人（内、介護度３以上約１，０００人）。

特養に入るには入所検討委員会というのがあり、そこで入所が審査検討される。入所基準表に基づき介護度によって加点されるが、介護度５だと４０点、介護度４は２５点、介護度３は２０点、介護度２は１５点、介護度１は１０点の加点となる。それに加え介護の必要性（介護者がいないなど）のある人は２０点、介護者が高齢であるか障害がある場合は介護が困難であるとみなされ２０点の加点となる。町田市では入所検討委員会、施設側の判断が５０点加わる。横浜市などはこれが２０点～３０点くらいしかないので、この数字は大変高い数字といえる。もし同点数の人が２人いてどちらを入れるかという場合、徘徊など入所されると手数のかかる人は施設側から敬遠される恐れが出てくる。（入所は本人の住民票がある地域の人が優先される。但し地域密着型は住民票のある人のみに限られる。）

（２）　介護老人保健施設（老健）

６５歳以上で、病状が安定していて入院の必要がない高齢者。自宅復帰のためのリハビリを中心として、医療と介護を行う。特養待ちの人（３ケ月老健施設に入って１日家に帰り、また入所という形をとる）など幅があり、看取りをする所もある。

町田市では６施設・定員７２０名。（町田サクランボ、サンシルバー町田、ハピネスせりがや、マイライフ尾根道、ふれあいの町田、オネスティ南町田）

（文責・大島）

※次号では施設系の続きを掲載する予定です。

「高齢者福祉を考える会」主催　セミナー開催のご案内

ｼﾘｰｽﾞｾﾐﾅｰ［あなたの終活を支援します］全１３回

第１回　家族が認知症かも？

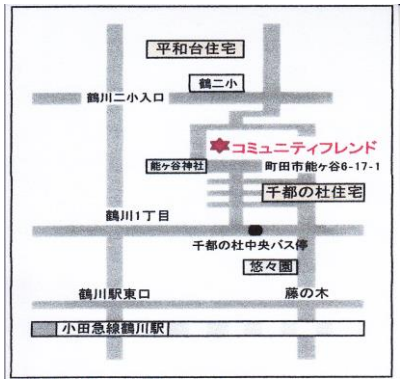
日時：平成２７年２月１９日(木)午前１０時３０分より

場所：町田市能ヶ谷６－１７－１

ＮＰＯ法人(申請中)コミュニティフレンド(千都の杜)

費用：１，０００円(ランチ含む)　当日徴収

定員：３０名(定員になり次第〆切)



次回からのテーマは、相続税・終の住みかは？・退院したら次はどこ？・自宅で最期を迎えられる？・エンディングノートを書こう・自宅の処分は？・投資商品との係わり方　等々

（連絡先　高齢者福祉を考える会　　080-5521-8641　新沼まで）

追悼　故　岩﨑寿美男　様

故岩﨑寿美男様（享年７８歳）は昨年１２月７日、昭和医大藤が丘病院で逝去されました。

故人は７月の第３８回なるせだいまつりの片付け作業を見届け、仲間に急き立てられて入院しました。実はその１週間前から食事が喉を通らず、西嶋医院で点滴を打ちながら、祭りの準備作業を続けておられたのです。

胃がんと診断され、８月末に手術しましたが、その後の経過は思わしくなく１２月７日早朝帰らぬ人となりました。

1973 年、故人は三幸子夫人（故人）と共に宅地造成間もない頃の成瀬台４丁目に引っ越して来られました。分譲が進み、町並みが形成されてきた成瀬台に、岩﨑ご夫妻は自治会を作り、学校建設促進、学校父母会、ＰＴＡの立ち上げ、青少年健全育成成瀬台地区委員会の代表など、地域活動を３０年続けてこられました。

２０年前に西嶋先生が推奨した高齢社会の地縁による街づくりに、岩﨑ご夫妻は先頭に立ち、貢献されました。そうしたご夫妻の献身的な活動により多くの団体が生まれ、現在の住みやすい成瀬台となったのです。

そして、全国に誇れる大輪の花が２つ咲きました。一つは映画「ホームカミング」（飯島監督作品）が製作され、もう一つは昨年１０月、西嶋先生が「赤ひげ大賞」を受賞されました。これらは、今は亡き岩﨑ご夫妻の生涯をかけた献身的な活動なしには開かなかったことでしょう。謹んで故岩﨑寿美男様のご冥福をお祈り申し上げます。　（小竹金次）

編集後記

あけまして　おめでとうございます！

昨年は「りんご箱100号」という記念すべき号を発行し、少数の方々が対象ではありましたがアンケート調査を行い、私共広報もこれから進むべき道を探りました。その結果いろいろなご意見を頂戴し、とても有意義なことでした。

皆さまの今必要とするニュース、住民の会のこと・介護のこと・地域のこと等々を掲載したい…と思っていても社会現象と同じく広報委員６名も高齢化が進み、おまけに何やかにやと家庭の事情に振り回されているのが実状です。

が、今年もできる限り、ご意見を反映できるよう委員一同努力し、広報紙を作りたいと思っています。ぜひ皆さまの刺激的なお声をどんどんお届けください！今年もどうぞよろしくお願い致します。　（お）

♪　ダンケムジークの会　♪
♪　第５４回コンサート　♪

日時　３月１５日（日）午後２時～
会場　ケアセンター成瀬地下
　　デイサービスフロア
出演　ハープ　火ノ川京子　他

※２／１６（月）より住民の会事務局にてチケット７００円（飲み物付）販売いたします。収益はケアセンター成瀬に寄付されます。

西嶋公子先生

赤ひげ大賞受賞記念講演会

テーマ：地域で生きる
　（高齢多死時代をどう生き抜くか）

日　時：２月２２日（日）
　　１３：３０　受付
　　１４：００　開演
場　所：ケアセンター成瀬地下
　　デイサービスフロア
参加費：２００円（資料代）

※２／５（木）までに住民の会事務局にお申し込み下さい。

会費納入のお願い

平成２６年度会費未納の方は
下記の方法で納入をお願いします

１住民の会事務局窓口
　（下記の時間帯に受付）
２郵便振込
　記号：００１２０－７－７２５１３１
　名義：ケアセンター成瀬住民の会
　※ご一報くだされば集金に伺います

ケアセンター成瀬住民の会事務局

住所　　町田市成瀬台３－２４－１
電話・FAX　０４２－７２９－０６１７
ホームページ：http://ccnjk.com
受付時間　月曜日～土曜日
　　１０：００～１６：３０
　（日曜日・祝日は休み）